

2024年(令和6年)4月1日、働き方改革関連法により、トラックドライバーの時間外労働規制が導入されるとともに、「自動車運転者の労働時間等の改善基準」が見直されることから、物流に大きな影響が出るものと予測されています。いわゆる「物流の2024年問題」です。

本フォーラムでは、物流の輸送体制の変化により、地域経済にどのような影響が及ぼされるのかを学び、また、物流の将来の在り方について、ご参加の皆様とともに考え、多くのご意見をいただきたいと考えております。

物流の 2024年問題を 考える

日時

2023
8/28 月 13:00-16:00
[12:30受付]

会場

弘前市民会館大ホール 弘前市下白銀町1-6

[対象者] 荷主企業及び関係団体
弘前商工会議所会員
青森県トラック協会会員
他 参加希望者

プログラム

第1部

テーマ

「2024年問題／ドライバー不足問題への対応
～運送事業者の提案と荷主の理解・協力が必須～」

講師 株式会社NX総合研究所 常務取締役 大島 弘明氏

第2部

テーマ

「2024年問題に関する関係法令」

講師 東北運輸局青森運輸支局 青森労働局

テーマ

「物流分野における適正取引の推進」

講師 公正取引委員会 東北事務所

プレゼンテーション

「物流の2024年問題を考える」

講師 青森県トラック協会弘前支部青年部会

第1部講師



大島 弘明
おおしま ひろあき

株式会社NX総合研究所常務取締役。主にトラック運送事業における事業環境の変化や労働・安全問題、物流効率対策等の調査研究に従事。また都市内物流問題に対する調査や各地で貨物車の駐停車対策に関する社会実験、諸外国との物流環境の比較調査、アジアにおける物流関連の調査研究、東日本大震災後には緊急物資輸送の実態把握や今後のあり方に関する調査、物流業のBCP策定作成ガイドラインの策定等にも従事。

近年は、トラックドライバーの労働時間短縮等働き方改革に向けた物流現場改善のアドバイス・コンサルティングも担当。主な著書「ドライバー不足に挑む!」(輸送経済新聞社)。現在、経済産業省、国土交通省、農林水産省による「持続可能な物流の実現に向けた検討会」委員。流通経済大学客員講師。愛知県トラック協会物流大学校講座講師。

参加無料 申込〆切 8/25 金

[申込方法] 裏面の「申込用紙」により
FAXにてお申込みください。

申込・問合せ先

青森県トラック協会弘前支部

TEL 0172-27-4229

FAX 0172-28-0434

主催 公益社団法人青森県トラック協会 / 青森県トラック協会青年部会

後援 国土交通省東北運輸局青森運輸支局 / 厚生労働省青森労働局 / 弘前市 / 弘前商工会議所

物流フォーラム参加申込書

企業名・団体名	役職名	ご芳名

8月25日(金)までにお申込みください。

2024年問題に関するアンケート

ご出欠に関わらずアンケートにご協力をお願いいたします。

↓ Q1～Q4まで該当するものに○を付けてください。

Q1	国土交通省が告示している「標準的な運賃」について、どう思いますか？	高いと 思う	適正だ と思う	安いと 思う	分から ない
Q2	運賃と料金（待機料、積込・取卸料、付帯業務料）、実費（高速道路利用料、フェリー利用料、燃料サーチャージ等）が別であることを知っていますか？	知っている・知らない			
Q3	荷主が運送事業者から燃料費等の上昇コストを運賃・料金に反映することを求められたにもかかわらず、不当に据え置くことは、下請法、独占禁止法に違反する恐れがあることを知っていますか？	知っている・知らない			
Q4	トラックによる安定した輸送を確保するために導入が必要な「燃料サーチャージ」について、どう思いますか？	必要であ り導入す べき	必要性は 理解する が現状は 難しい	導入す べきで はない	分から ない
Q5	2024年問題をクリアするためには、何が必要だと思いますか？ご自由にお書きください。				

企業名・団体名	ご回答者名	業 種 ○印を付けてください。
		農業（果実）・農業（米、野菜等）・水産業・林業 畜産業・食品製造業・工業製造業・建設業・商業 卸売業（品目）・運送業 その他（ ）

ご協力ありがとうございました。